

起業家精神を發揮！多くの挑戦があった農業祭！！

学校だより  
月報  
11月号  
出雲農林高校  
PTA



植物科学科の1年生と先生方とで協力して、300個以上の紅白餅を用意しました

参加してもらいたくて、地域への案内配布、各クラスの学芸委員、生徒会農業クラブ家庭クラブ役員、太鼓部員の総勢約60名で、学校周辺の下横町・東園町内約320軒に案内状を配布しました。

この案内状を農業祭当日に持参していただき、総合受付において紅白餅をプレゼントしました。この紅白餅は、植物科学科の実習で栽培・収穫されたもち米を用いて作られました。

当日の雨が本当に残念でしたが、雨のなか多くの地域の

方に来校していただき、放課後自転車配布した生徒たちはとても喜んでました。



オープニングでは、卒業生が活躍されている「掛合太鼓」の演奏がありました

知ってもらいたくて、展示会場レベルアップ、文化部や各委員会・各学科にとつて農業祭は普段の活動を発表できるアピールの場です。今年は展示会場に室内庭園（環境科学科展）、体よしい食材を使った料理の試食（保健委員会）、水環境をテーマにした展示（JRC部）など従来にない展示がありました。なかでも図書委員会は、「話題の映画の原作はこれだ！」というテーマで多くの書物を紹介し、来場者の関心を引いていました。「この展示をきっかけに読書に興味をもってもらいたい」という図書委員の思いが込められた展示であり、図書館に関するクイズも多くの参加者があつたそうです。

(委員長談)



喜んでもらいたくて、美術部はバルーンアートに挑戦しました。「おもしろそう、やってみたい」という好奇心がぎゅっけだつたようです。

雨と風でバルーンが大きく揺れてしまつたアキシメントがあつたようですが、多くの方に見てもらい喜んでもらえ、三年生にとつてはよい思い出になつたようです。

「ありがとう」が支えに、生徒の声

\* 総合受付  
預かった手荷物の数が多く、スムーズな受け渡しができなくて大変だつたけれど、そのような状況のなかで、「ありがとう、助かった」と言われ、とてもやりがいを感じました。(三年 女子)

\* ボートの乗馬体験  
雨の降るなかで、最後に乗馬した子供から、笑顔で「ありがとう」の言葉をかけてもらい、寒中やつていた私たちの心が温かくなりました。(三年 女子)

\* 駐車場案内  
雨が降り、地面が濡れて走りにくく、誘導がとも大変でしたが、出口を案内したときに「ありがとう」と言われ、とてもうれしい気持ちになりました。(二年 男子)



今年も大好評PTAの店、生徒と協働出店、

昨年に続いて、今年も食品科学科の生徒による手打ち蕎麦と一緒に、天ぷらうどんと天ぷら蕎麦を販売しました。雨模様の中、早朝より約二十名の保護者が集合し、あわただしく準備が始まりました。開催三日前の夜に打ち合わせや下見をしたおかげで、予定通り準備しました。

寒い天候が、逆に温かいうどん・蕎麦には幸いし、さらに生徒の蕎麦打ち技術も、



手打ち蕎麦実演中の食品科学科3年生。

大いに向上したこともあり、最終的には、昨年並みの約五百食を販売しました。ご苦労様でした！

好感度が大きな言葉

学校長 佐野 明

農業祭が終わった夕刻、野菜の販売をします。農場までどうぞといつ校内放送が流れました。どれどれと行ってみると、ダイコン、ナス、レタスなど山盛りです。そこへ後から入ってきた三名の生徒が、「先生、こんなに安くていいの。」「わー、おいそう。」「これすごい、こんな立派なキャベツ、そうないよ。ほんと、新鮮で、重量あつて」などと口々に言うのです。

表現は軽いけれど、言葉の中に生活感があるのに、びっくりしました。好感度大でした。

一月位前の出農だんだん村では買いに来ていた生徒が、「校長先生、この味噌はすごくうまい。これ食べたら、他所のは食べられん」と自信満々に言つのです。来客ありと連絡が入り、買い物（かいもの）を躊躇（ちゅうちゆ）していたら、「私が買って届けます」と、私の分を引き受けられました。

率直さと行動力に驚きましたが、好感度大でした。生活感のある感性、地に足がついた行動、肯定的な言葉は人の気持ち心地よい方へ変える力があります。

# 12月の行事予定

日	曜	項 目
1	金	期末考査
2	土	
3	日	
4	月	期末考査
5	火	期末考査、避難訓練
6	水	
7	木	全校朝礼、スポーツ大会
8	金	スポーツ大会、SC来校、国際貢献旅行(～13日)
9	土	チャレンジショップ開店
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	チャレンジショップ開店
14	木	
15	金	
16	土	チャレンジショップ開店
17	日	WL全国選抜2次予選
18	月	
19	火	職員会議(成績)、健康教育(2年) 面談週間(午後放課)、第1学年進路説明会
20	水	チャレンジショップ開店
21	木	
22	金	終業式
23	土	天皇誕生日、チャレンジショップ開店
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

## 農業祭に参加して

一年 保護者 川井 克己

私は三十年前この下横板でもあったらよかったの  
校舎の第一期生として卒業しました。その時の農業祭には雪が降っていたことを覚えていません。

今回の農業祭、我が子が一年生といつ安易な気持ちもあり校内を回ることもせず、PTAのつどん屋さんから一歩も出ずじまいになってしまいましたがいにくの天候の中、せつせと働く生徒さんの姿も見る事ができうれしく思いました。後日、一般の方から「わかりやすい案内

等々の意見も聞くことが出来、来年への課題も残しました。  
せつかくの他校にはない特色のある学校行事「農業祭」です。今後についても、生徒、先生、保護者とも協力し合い、いっそう充実したものなることを祈っています。

## 目指せスペシャリスト

国内起業研修旅行

十月十八日～二十日にかけて二泊三日の日程で、広島・岡山地域を中心に研修を実施しました。

各学科の主な研修先と生徒の感想は次の通りです。

### 植物科学科

せら夢公園 有田園芸農場  
広島中央卸売市場 宮島

せりの市場で熱気がすごくて圧倒されました。農園というのは、自分の心を豊かにしてくれるものだと思います。農業をしていて良かったと思えました。

感動しました！



### 環境科学科

とっとり花回廊 瀬戸大橋  
三菱自動車水島製作所

瀬戸大橋での橋の造りの説明のなかには、授業でやった内容も含まれていました。

ため、理解できることも多くありました。前よりも設計について強く興味を持つことができました。

たため、理解できることも多くありました。前よりも設計について強く興味を持つことができました。



### 食品科学科

カルビー 廿日市工場  
タカキベーカーリー 岡山工場

どの企業でも衛生面に気を使っていました。学んだことを日々の実習やチャレンジショップで生かして皆さんに喜んでもらえる接客がしたいです。



動物科学科  
安佐動物園  
岡山県動物愛護センター

お客さんに楽しんでもらうことが大切だと学びました。動物の絵や看板

わかりやすく作れるものを作ることができ、とても実行したことです。



出雲農林高校はもっと進化する

農ク全国大会報告

動物科学科三年 佐藤 平一郎  
全国の農業クラブ役員が一同に集まり、鑑定競技や家畜審査競技などで最優秀賞を目指しました。出雲農林高校からは総勢十一人が参加しました。

僕は、出雲農林の事を紹介すべくクラブ員代表者会議に出席しました。発表後には、各農業高校から来た人達に感銘の声や疑問、質問の声をいただきました。やってよかったという気持ちの他に、他校の参考になることができた。出雲農林はもっと進化することができ、そういった気持ちになりました。そして、自分の中にも向上心が芽生えるなど、新しい発見の連続でした。

このよつな、良い経験をさせてもらったのは農業クラブのおかげだと思いますし、これからもっといろいろなことに挑戦できるのは農業クラブならではの、参加させていたいただきありがとうございます。

### 優秀賞

- 農業鑑定競技(畜産) 蔵本洋之(動物科学科三年)
- 桑原麻衣(動物科学科三年)
- 農業鑑定競技(食品) 日野友喜(食品科学科三年)
- 家畜審査競技 小村 岬(動物科学科二年)

### 編集後記

初めての農業祭に参加しました。あいにくの大雨でしたが生徒のハラツとした動きに頼もしさを感じました。たくさんの方々に地域の方々にも農生のすばらしさを知っていただくことができた一日だったのでないでしょうか。(寛)

この月報はwww.shimanel.ed.jp/izuno/でも見られます